

東芝ライテック(株)長井工場 サイトレポート情報

所在地 : 山形県長井市成田 1371-8

敷地面積 : 23,600m² 建家面積 : 11,000m²、緑化率22.4%

設立 : 1966年4月、従業員 : 149人(2011年4月現在)

主要製品 : LED電球、クリプトン電球、交通信号電球、特殊電球等

ISO14001認証取得 : 1998年9月、最新更新年月 : 2010年10月
(ISO認証番号 : EC99J2026)



ごあいさつ

東芝ライテック(株)長井工場は、山形県長井市北工業団地内にあります。工場周辺には長井市のキャッチフレーズ『水と緑と花のながい』のように四季折々で豊かな自然環境のもと事業を展開しています。工場では、照明製品(LED電球・クリプトン電球・交通信号機用電球・特殊電球等)の製造をしています。また、環境保全活動にも全従業員一丸となって取り組んでいます。



環境保全責任者 小田宏美

2010年度の環境の主な取り組み

☆ISO14001環境マネジメントシステム

1998年9月に認証取得(JACO)、2010年9月にTLT統合審査。

☆化学物質排出量の削減

化学物質の排出量を、2000年度と比べて、76.5%削減(目標50%削減)

☆CO2排出量削減

CO2(エネルギー)の生産高原単位を、前年度と比べて、10%削減(目標2%削減)

☆廃棄物ゼロエミッションの継続

廃棄物総発生量の生産高原単位を、前年度と比べて、10%削減(目標2%削減)

最終処分率は0.2%

☆資材取引先に関する環境配慮

取引先環境保全評価の実施(56社)、廃棄物委託先現地確認(3社)

☆全員参加・啓発活動の展開

環境月間・3R月間・省エネ月間による環境啓発活動、環境ニュースの発行、『もったいないやまがた』エコスタイルキャンペーン参加。

☆地域社会との強調

清掃ボランティア参加(長井北工業団地会主催、クリーンアップ作戦) 3回/年。

製品・環境技術開発、環境配慮ポイントの紹介

LED電球



一般電球形



高出力タイプ



調光タイプ



フラット形



ビームランプ形



ミゼット形

交通信号機電球



クリプトン電球



環境コミュニケーションの紹介

- ・環境報告書の発行 : 1回/2年(東芝ライテック(株)として)
- ・地域との交流 : 長井市内小学校3年生の社会科教科書の副読書に当工場が掲載されている為1回/年工場見学を実施している。
: 他、高校生、地域工業会の見学等も実施している。
: 工場見学者受入(231名/年)

環境方針

東芝ライテック株式会社は、東芝グループ環境基本方針である「“かけがいのない地球環境”を健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務」との認識に立ち、東芝グループ環境ビジョンのもと、豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会の実現に貢献します。

当社は、ランプ、照明器具、システム機器の製品開発、製造、販売、サービスのあらゆる面において、環境保全活動を技術的、経済的に可能な範囲で次により推進します。

1. 環境への取り組みを経営の最重要課題の一つとして位置付け、監査の実施や活動のレビューにより環境経営の継続的な改善を図り、各地区の従業員で業務を行うすべての人に周知し取り組みます。
2. 環境側面に関する法律、規制および当地区が同意するその他の要求事項の遵守は最低限の責務との立場に立ち、汚染の予防を図るためより厳しい自主基準を定めて管理します。
3. 地球資源の有限性を認識し、製品、事業プロセスの両面から有効な利用、活用を促進すると共に、ライフサイクルを通じて環境負荷低減に寄与する環境調和型製品・サービスを提供します。
4. 事業活動、製品サービスに関わる環境側面について、生物多様性を含む環境への影響を評価し、環境負荷の低減、汚染防止などに関する環境目的および目標を設定し環境活動を推進します。
5. 各地区が行う業務活動が環境に与える影響の中で、特に以下の項目について、優先的に環境保全活動を推進します。
 - (1) 環境調和型製品の提供において、LED照明を始めとする高効率照明の普及・拡販に努めます。また、製品に含有される有害物質の代替、削減を推進します。
 - (2) 地球温暖化防止の認識の基に、全ての設備の運転管理の徹底、設備小改善等により、電気、天然ガス等についてCO₂排出量の削減等を推進します。
 - (3) 水質・騒音等にかかわる施設については管理の徹底、設備改善等を行い環境に与える影響を最少にするとともに事故等の予防措置に努めその訓練を行います。
 - (4) 限りある天然資源を守るために、廃棄物総発生量の抑制及び分別の見直し、ガラス屑など産業廃棄物の分別の徹底を図りゼロエミッションを継続します。
 - (5) 生産活動で環境に負荷を与える化学物質（酢酸ブチル、硫酸、硝酸、鉛化合物等）については、徹底した管理を行うとともに、代替えへの転換、削減、回収等を行います。
6. 取引先への指導・支援を行うとともに、地域社会とのコミュニケーションを継続的に行い、地域への貢献を図ります。

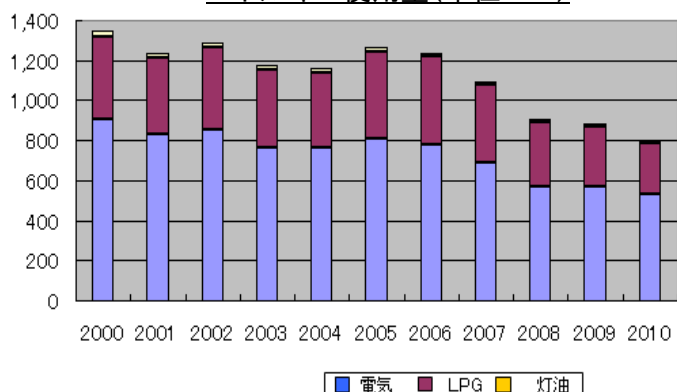
平成23年 4月 1日

東芝ライテック株式会社
取締役社長 福田 正巳

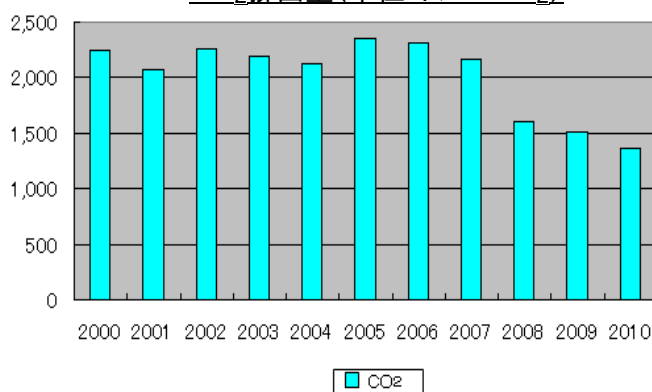


環境負荷データ

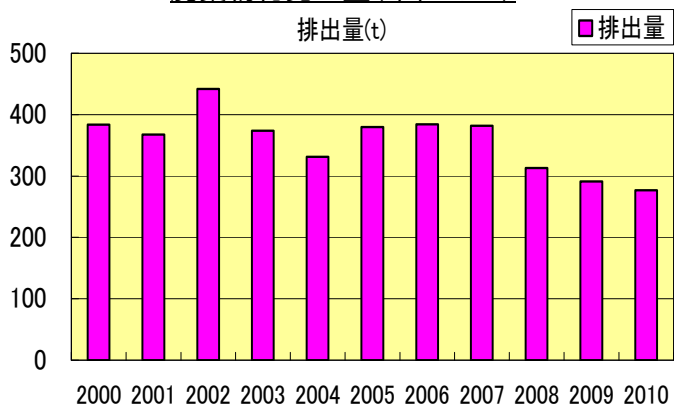
エネルギー使用量(単位:KL)



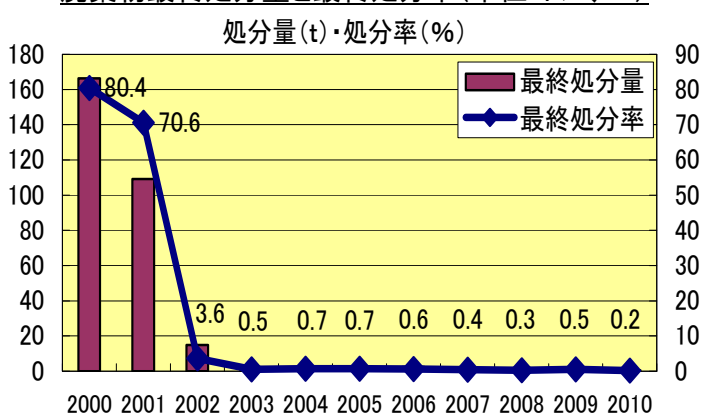
CO₂排出量(単位:トン-CO₂)



廃棄物総発生量(単位:トン)

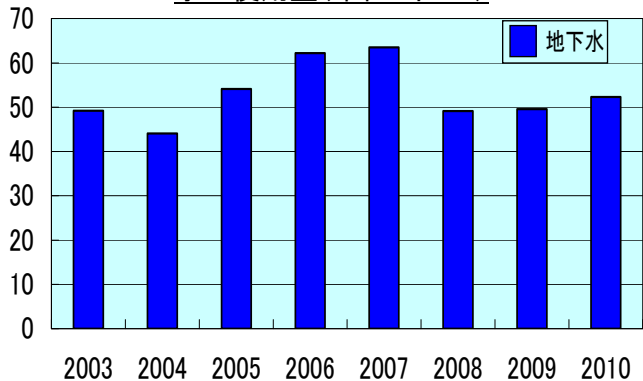


廃棄物最終処分量と最終処分率(単位:トン、%)

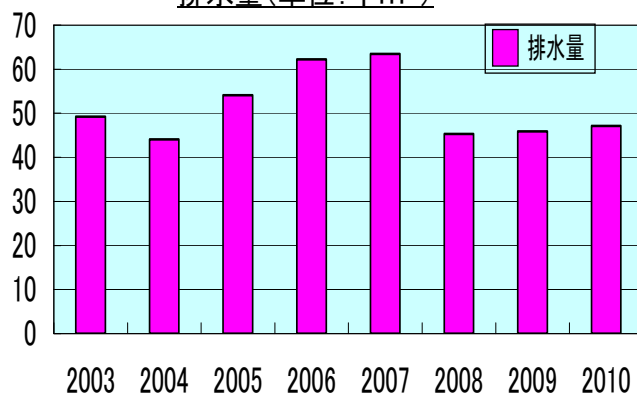


主な廃物名:硝子、紙類・ダンボール、金属屑、プラスチック、汚泥、油等

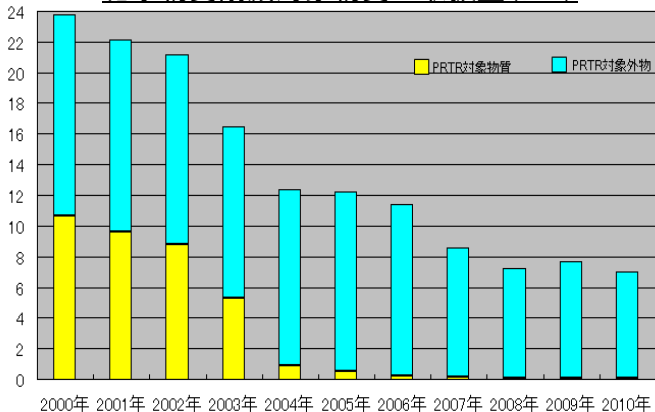
水の使用量(単位:千m³)



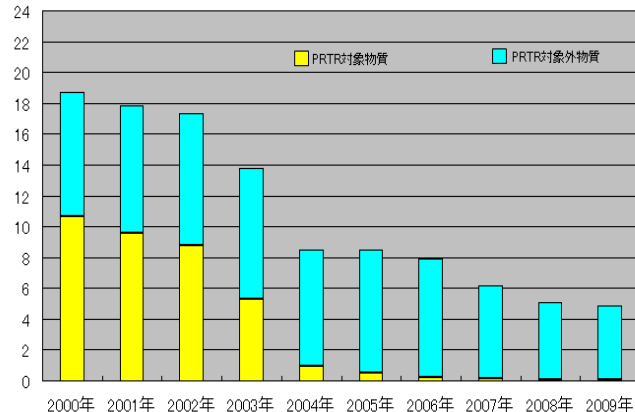
排水量(単位:千m³)



化学物質削減対象物質の取扱量(トン)



化学物質削減対象物質の排出量(トン)



主な化学物質:酢酸ブチル、メチルアルコール、エチルアルコール

遵法管理状況

<大気測定結果> (対象施設無し)

	法規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
NOx(ppm)	対象外	対象外	対象外	対象外
SOx(Nm3/h)	対象外	対象外	対象外	対象外
ばいじん(mg/Nm3)	対象外	対象外	対象外	対象外

<排水測定結果> (河川(芳野川~野川~最上川)へ放流)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
水素イオン濃度(pH)	5.8~8.6	6.0~8.4	7.1	2回/年
BOD(mg/ℓ)	160以下	80以下	2.3	2回/年
COD(mg/ℓ)				なし
SS(mg/ℓ)	200以下	60以下	9.0	2回/年
n-Hx(mg/ℓ)	5.0以下	3.5以下	0.5未満	2回/年
Pb(mg/ℓ)	0.1以下	0.05以下	0.01未満	2回/年

<騒音・振動測定結果> 特定施設 (騒音 72台)、(振動 5台)

	測定場所:時間	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
騒音(dB)	敷地境界:昼	70以下	70以下	61.0	1回/年
	敷地境界:夜	55以下	55以下	53.5	1回/年
振動(dB)	敷地境界:昼	65以下	65以下	43	M/C 設置時
	敷地境界:夜	60以下	60以下	40	M/C 設置時

<その他測定結果> (地下水:主な測定結果)

	規制値	自主管理値	実測値	測定頻度
トリクロロエチレン(mg/ℓ)	0.03	0.03	<0.002	1回/3年
シス1,2ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.04	0.04	<0.001	1回/3年
1,1ジクロロエチレン(mg/ℓ)	0.02	0.02	<0.001	1回/3年
鉛(mg/ℓ)	0.01	0.01	<0.001	1回/年

<環境事故・指導指摘・苦情の有無>

	状況
環境事故発生の有無	なし
工場周辺や地域での環境問題発生の有無	なし
行政からの指導・指摘の有無	なし
近隣住民からの苦情の有無	なし